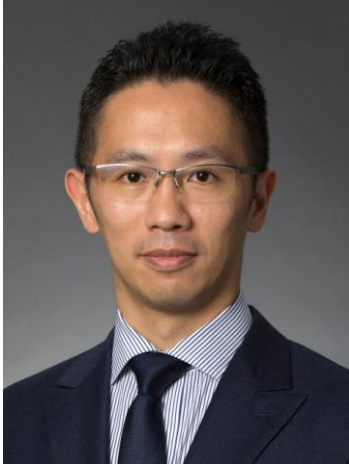


* 第15号 MINERVA ベンチャー会員 上場記念 *

去る11月29日(火)、ベンチャー支援機構 MINERVA のベンチャー会員企業の「株式会社 JMC」が東証マザーズ市場に上場いたしました。JMC 社は3Dプリンターおよび砂型鋳造による試作品、各種部品・商品の製造、販売を行っている企業です。今回の通信では、渡邊社長や社員の方に上場に至るまでのお話をお聞きしましたのでご紹介させていただきます。



代表取締役 CEO 渡邊大知 氏

【会社概要】



会社名：株式会社 JMC (URL: <http://www.jmc-rp.co.jp/>)
 代表者：代表取締役 CEO 渡邊大知 氏
 所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-5 住友不動産新横浜ビル 1F
 設立：1992年12月18日
 資本金：691,352,000円
 事業内容：3Dプリンター出力、鋳造、検査受託



11月29日(火) 東証マザーズ上場

I、渡邊社長のお話

① 上場後の今の心境

2016年11月29日に東京証券取引所マザーズへ株式上場いたしました。上場後の大きな変化として認知度の向上があります。今まで接点を持つことがなかった方々に知って頂くことで、新たなビジネスの機会を頂いたり、新鮮な情報を得ることが出来るようになりました。これにより幅広い企業活動を行うことができるようになりました。

② 上場までの苦労話

上場準備の中、新しい制度を作る機会が多々ありました。不慣れた言葉も多く、制度そのものの理解などが大変でもあり、楽しくもありました。

③ MINERVA のベンチャー会員企業への励ましの言葉

前歴や実績などで先入観を持たず、自社の視点でビジネスを考え抜くことができれば、たくさんのチャンスが待っています。お互い刺激を与え続け、企業として成長していければと思います。

II、社員代表者のお話：管理グループ人事総務チーム 水内佐知子 氏

① 上場後の今の心境

株式上場企業になったことにより、日々、自社の株価が動いています。また、株主様からの電話も増え、注目度が増したことを実感しています。上場企業の社員としての自覚をもって、業務に取り組んでいきたいと思っています。

② 上場までの社員としての苦労話

上場申請書類の作成、内部統制の整備などこれまで経験したことのない業務に苦労しましたが、主幹事証券会社、印刷会社などの支援を受け、進めることができました。

III、御祝いの言葉

☆NPO法人ベンチャー支援機構MINERVA 副理事長 呉雅俊

マザーズ上場おめでとうございます。決して派手ではないけど頑なに何かこだわりを持ち、チャレンジャーであるけど、大風呂敷をひろげるようには思えない。でも目指すべきロマンと熱い志をいつも感じさせる。私のイメージする渡邊社長と(株)JMCです。これからは上場会社として、御社の志をより多くの人に伝え、さらなる発展を目指してください。

☆株式会社TNPオンザロード 代表取締役社長 山下勝博

マザーズ上場おめでとうございます。初めてお会いした時に渡邊社長の事業への熱い思いを語られた時のまなざしを今でも思い出します。常に先を見据えて自身の志を実現される姿には未だに感銘を致します。これからの益々のご発展をお祈り申し上げます。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL : 045-470-8668、FAX : 045-470-8090

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード

TEL : 045-470-8088、FAX : 045-470-8090

井 汲